

## お詫びと訂正

弊社発刊の『新版 看護師特定行為研修テキスト 共通科目編』の本文中、以下の箇所に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

(2024年4月17日更新)

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
31 頁	7 行目	傍 <u>子宮</u> 体装置細胞	傍 <u>糸球</u> 体装置細胞	2024/4/17 更新
54 頁	下から 4 行目	正解（誤っているものは） <u>d</u>	正解（誤っているものは） <u>e</u>	
127 頁	下から 2 行目	陰 性 尤 度 比： $\frac{\text{特異度}}{(1-\text{感度})}$	陰 性 尤 度 比： $\frac{(1-\text{感度})}{\text{特異度}}$	
127 頁	下から 1 行目	<u>尤度比</u> の最低値は	<u>陽性尤度比</u> の最低値は	
128 頁	1～10 行目	<u>たとえば、2020 年に〔中略〕高いということになる。</u>	<u>また、陰性尤度比は 1～0 の間であり、小さいほど（0 に近いほど）除外診断に優れる。</u>	
254 頁	症例 2 中、「検査所見」の 2 行目	Ht <u>3</u> %	Ht <u>35</u> %	2023/11/28 更新
255 頁	症例 3 中、「現症」の 1 行目	体重 <u>3</u> kg,	体重 <u>73</u> kg	
258 頁	5 行目	（設問 3）c と <u>e</u>	（設問 3）c と <u>d</u>	2024/4/17 更新